

ストップライン付き 野村ワールドボンド・ファンド

愛称：ほっとステップ

運用報告書(全体版)

第2期(決算日2020年5月15日)

作成対象期間(2019年5月16日～2020年5月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券	
信託期間	2018年8月17日から2028年5月15日までです。	
運用方針	グローバル債券マザーファンドおよび野村短期日本国債マザーファンド(以下「各マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、世界各国の公社債ならびに残存期間の短いわが国の国債等を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図るとともに、基準価額の下値抑制を目標に運用を行います。各マザーファンド受益証券への投資配分比率は、当ファンドの基準価額(1万口当たり。支払済みの分配金累計額は加算しません。)が予め定められた水準を下回らないことを目標に、当ファンドが実質的に保有する資産全体のリスク水準を考慮して決定します。 実質組入外貨建て資産については、マザーファンドにおいて為替ヘッジ(他通貨による代替ヘッジを含みます。)を行うことを基本とし、当ファンドにおいては原則として為替ヘッジを行いません。ただし、外貨建て資産に直接投資をした場合は、原則として、当ファンドで為替ヘッジを行うことを基本とします。	
主な投資対象	ストップライン付き 野村ワールドボンド・ファンド	各マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、内外の公社債およびコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	グローバル債券マザーファンド	世界各国の公社債を主要投資対象とします。
	野村短期日本国債マザーファンド	本邦通貨表示の残存期間の短いわが国の国債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	ストップライン付き 野村ワールドボンド・ファンド	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換したものに限り、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	グローバル債券マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	野村短期日本国債マザーファンド	株式への投資は行いません。 外貨建て資産への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、利子・配当等収益を中心に、運用の効率性および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	基準 価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落			
(設定日) 2018年8月17日	円 10,000		円 —		% —	% —	百万円 85
1期(2019年5月15日)	10,084		0		73.1	18.0	1,632
2期(2020年5月15日)	10,063		0		71.4	14.3	2,251

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首) 2019年5月15日	円 10,084		% —	% 73.1	% 18.0
5月末	10,108		0.2	76.5	20.8
6月末	10,170		0.9	69.8	20.7
7月末	10,227		1.4	69.7	23.1
8月末	10,263		1.8	78.5	17.2
9月末	10,259		1.7	81.3	12.6
10月末	10,195		1.1	92.6	8.7
11月末	10,185		1.0	91.6	9.4
12月末	10,158		0.7	88.5	11.7
2020年1月末	10,225		1.4	92.7	8.5
2月末	10,241		1.6	92.7	5.2
3月末	10,030		△0.5	74.5	10.8
4月末	10,031		△0.5	73.4	13.7
(期 末) 2020年5月15日	円 10,063		△0.2	% 71.4	% 14.3

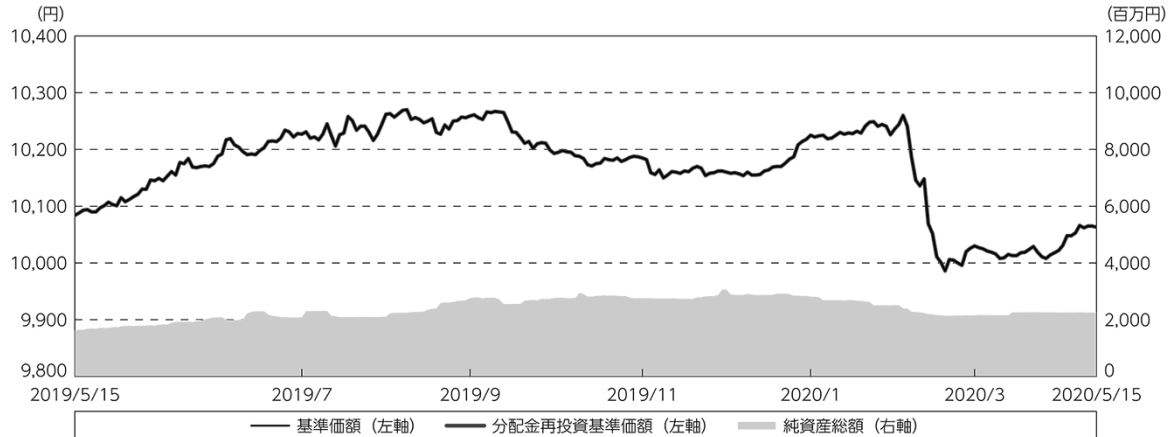
*騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：10,084円

期末：10,063円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 0.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年5月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

* 基準価額は0.21%の下落

基準価額は、期首10,084円から期末10,063円に、21円の値下がりとなりました。

- (上昇) 債券を保有していたことによる、インカムゲイン(利息収入)。
- (上昇) 債券利回りが低下(価格は上昇)したことによるキャピタルゲイン(値上がり益)。
- (下落) 円高が進行したことによる為替差損。
- (下落) 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト(金利差相当分の費用)。

○投資環境

債券市場<国債利回りは米国・ドイツで低下、日本で上昇>

米国では、期の前半において、米国を中心とした貿易摩擦などを背景にグローバル景気に対する不確実性が高まったことや、基調的な物価上昇率の伸び悩みを受けて、FRB（米連邦準備制度理事会）が3回の利下げを行ないました。その結果、米国10年債利回りは低下基調で推移しました。期の後半には、新型コロナウイルスの世界的流行を背景にグローバル景気への懸念が急速に高まり、リスク資産が急落する中で、FRBは2度にわたる緊急利下げと無制限の量的緩和を行ないました。FRBの非常に強力な金融緩和策や、新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念などから、米国10年債利回りは大幅に低下しました。

ユーロ圏では、新型コロナウイルスの感染拡大が急速に進む中において、ドイツの国債利回りは米国債利回り同様に大幅に低下しました。しかし、期末にかけては、ECB（欧州中央銀行）が打ち出した金融緩和策に利下げが盛り込まれないなど、相対的な金融緩和余地の乏しさが意識されたことで、ドイツの国債利回りは上昇（価格は下落）して、期を通じた低下幅を縮小させました。

日本では、海外金利が低下する中で国債利回りが低下する局面も見られたものの、日銀高官がイールドカーブの過度なフラット化に対する懸念を示したことや、日銀による追加的な金融緩和策の乏しさが意識されたことで、期を通じてみると利回りは上昇しました。

為替市場<円は米ドル・ユーロに対して上昇>

期の前半にかけては概ね横ばい圏での推移となったものの、期の後半には、新型コロナウイルスの感染拡大に伴うグローバル景気に対する懸念の高まりから、リスク回避姿勢が強まったことで、円は米ドルやユーロに対して上昇（円高）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド]

期を通じて [グローバル債券マザーファンド] 受益証券および、[野村短期日本国債マザーファンド] 受益証券の組入比率を高位に維持しました。

[グローバル債券マザーファンド] 受益証券の組入比率は65~100%程度とし、[野村短期日本国債マザーファンド] 受益証券の組入比率は0~30%程度としました。

また、ストップライン、償還検討ラインの引き上げは行ないませんでした。

[グローバル債券マザーファンド]

米国、欧州（ユーロ圏・英国）、日本の国債などに分散投資を行ない、デュレーションを3~5年前後としました。通貨変動リスクを低減するために、ファンド全体の外貨エクスポージャー※はおおむね0~8%程度と低位に維持しました。年限別では、安定した収益の確保をはかるため、短・中期債への投資を中心としたほか、利息収入を期待できる長期債に投資しました。

※外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率。

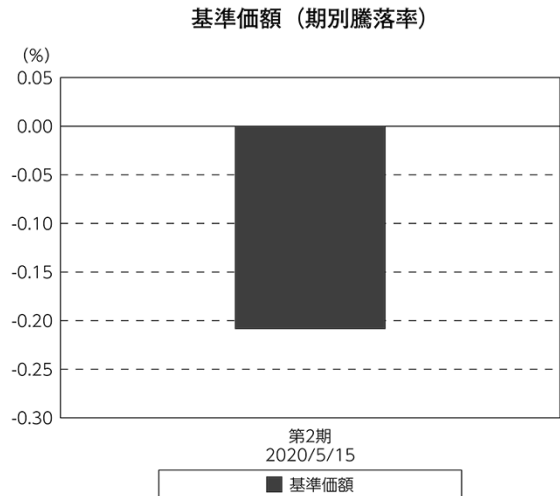
[野村短期日本国債マザーファンド]

主として残存3ヶ月程度までのT-Bill（国庫短期証券）や債券現先により運用しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から1万口当たり0円とさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第2期
	2019年5月16日～ 2020年5月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	110

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[グローバル債券マザーファンド]

今後の運用につきましては、引き続き地域や銘柄の分散に配慮しつつ、安定的な収益の確保をはかるために金利リスクを適切に調整した運用を行ないます。邦貨建資産の額と外貨建資産のうち為替ヘッジを行なった資産の額との合計額は、原則として信託財産の純資産総額の90%±10%程度の範囲内で、市場見通しに応じて調整を行ないます。

[野村短期日本国債マザーファンド]

残存期間の短いわが国の国債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせて債券現先やコールローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる国債等の利回りや余資運用の際の債券現先・コールローン等の金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

[ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド]

[グローバル債券マザーファンド] 受益証券および [野村短期日本国債マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をはかります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年5月16日～2020年5月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 101	% 0.989	(a)信託報酬＝期中の信託報酬額÷期中の平均受益権口数
（ 投 信 会 社 ）	(49)	(0.477)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、 基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(49)	(0.479)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.008	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(1)	(0.008)	※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	21	0.203	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(19)	(0.192)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	123	1.200	
期中の平均基準価額は、10,174円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

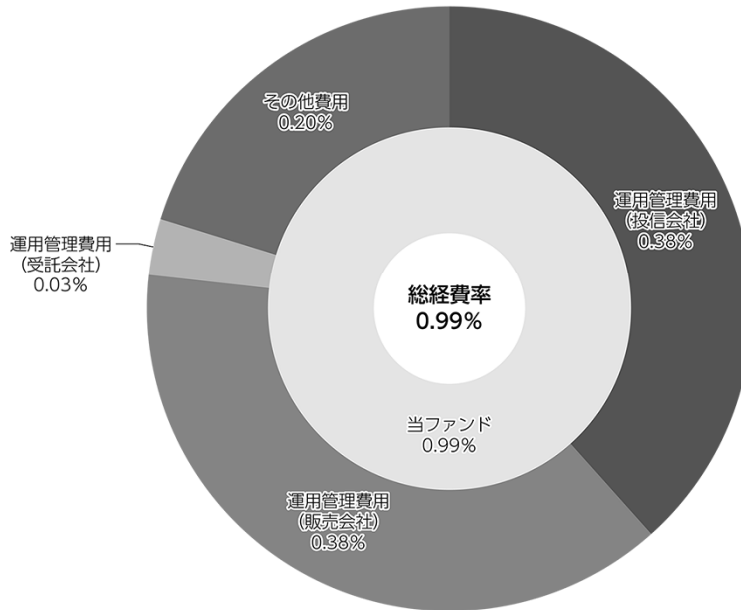
* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.99%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年5月16日～2020年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
グローバル債券マザーファンド	3,340,949	3,450,600	3,008,788	3,112,700
野村短期日本国債マザーファンド	793,860	791,900	548,219	547,000

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年5月16日～2020年5月15日)

利害関係人との取引状況

<ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド>
該当事項はございません。

<グローバル債券マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
債券先物取引	29,275	913	3.1	29,591	920	3.1
為替先物取引	111,014	740	0.7	110,533	74	0.1
為替直物取引	8,156	—	—	8,998	740	8.2

平均保有割合 20.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<野村短期日本国債マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	1,001	24	2.4	179	35	19.6

平均保有割合 100.0%

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	186千円
うち利害関係人への支払額 (B)	2千円
(B) / (A)	1.5%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2020年5月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル債券マザーファンド	1,346,318	1,678,479	1,729,337
野村短期日本国債マザーファンド	222,827	468,468	467,157

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「参考情報」または「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2020年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル債券マザーファンド	1,729,337	76.3
野村短期日本国債マザーファンド	467,157	20.6
コール・ローン等、その他	70,382	3.1
投資信託財産総額	2,266,876	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* グローバル債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（5,683,670千円）の投資信託財産総額（8,524,572千円）に対する比率は66.7%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.43円、1カナダドル=76.50円、1英ポンド=131.33円、1スウェーデンクローナ=10.97円、1ノルウェークローネ=10.59円、1ユーロ=116.08円、1シンガポールドル=75.47円、1豪ドル=69.45円、1メキシコペソ=4.49円、1ランド=5.82円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,266,876,913
コール・ローン等	50,382,316
グローバル債券マザーファンド(評価額)	1,729,337,595
野村短期日本国債マザーファンド(評価額)	467,157,002
未収入金	20,000,000
(B) 負債	14,930,575
未払信託報酬	12,479,940
未払利息	46
その他未払費用	2,450,589
(C) 純資産総額(A-B)	2,251,946,338
元本	2,237,895,396
次期繰越損益金	14,050,942
(D) 受益権総口数	2,237,895,396口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,063円

(注) 期首元本額は1,619,468,857円、期中追加設定元本額は3,203,616,572円、期中一部解約元本額は2,585,190,033円、1口当たり純資産額は1.0063円です。

○損益の状況 (2019年5月16日～2020年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 11,276
支払利息	△ 11,276
(B) 有価証券売買損益	6,890,598
売買益	27,819,345
売買損	△20,928,747
(C) 信託報酬等	△28,551,772
(D) 当期損益金(A+B+C)	△21,672,450
(E) 前期繰越損益金	2,761,306
(F) 追加信託差損益金	32,962,086
(配当等相当額)	(11,464,437)
(売買損益相当額)	(21,497,649)
(G) 計(D+E+F)	14,050,942
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	14,050,942
追加信託差損益金	32,962,086
(配当等相当額)	(15,473,697)
(売買損益相当額)	(17,488,389)
分配準備積立金	9,335,108
繰越損益金	△28,246,252

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年5月16日～2020年5月15日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年5月16日～ 2020年5月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	6,573,802円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	15,473,697円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,761,306円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	24,808,805円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	110円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2020年5月15日現在）

<グローバル債券マザーファンド>

下記は、グローバル債券マザーファンド全体(8,217,823千口)の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	150,000	164,840	1.9	—	1.9	—	—
合 計	150,000	164,840	1.9	—	1.9	—	—

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	%	千円	千円		
国庫債券 利付(20年)第150回	1.4	90,000	105,351	2034/9/20	
国庫債券 利付(20年)第157回	0.2	60,000	59,489	2036/6/20	
合 計		150,000	164,840		

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	2,100	2,139	229,859	2.7	—	—	—	2.7
カナダ	千カナダドル	千カナダドル						
	8,000	8,634	660,504	7.8	—	4.4	3.4	—
イギリス	千英ポンド	千英ポンド						
	6,100	6,305	828,145	9.8	—	9.8	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ						
	91,000	93,441	1,025,048	12.1	—	1.1	11.0	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ						
	8,500	8,823	93,436	1.1	—	—	—	1.1
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	300	512	59,476	0.7	—	0.7	—	—
イタリア	5,500	5,762	668,887	7.9	—	—	7.9	—
フランス	3,400	3,375	391,880	4.6	—	4.6	—	—
スペイン	2,000	1,994	231,529	2.7	—	2.7	—	—
オーストラリア	千豪ドル	千豪ドル						
	11,300	12,667	879,756	10.4	—	10.4	—	—
メキシコ	千メキシコペソ	千メキシコペソ						
	96,000	99,501	446,760	5.3	—	5.3	—	—
合 計	—	—	5,515,285	65.1	—	39.1	22.2	3.8

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券 US TREASURY N/B	2.5	2,100	2,139	229,859	2021/2/28
小	計				229,859	
カナダ			千カナダドル	千カナダドル		
	地方債証券 ONTARIO (PROVINCE OF)	2.3	3,500	3,710	283,868	2024/9/8
	PROVINCE OF ALBERTA	2.9	2,000	2,213	169,328	2028/12/1
	PROVINCE OF QUEBEC	2.75	2,500	2,709	207,307	2025/9/1
小	計				660,504	
イギリス			千英ポンド	千英ポンド		
	特殊債券 (除く金融債) ASIAN DEVELOPMENT BANK	0.625	2,000	2,008	263,747	2026/9/15
	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	1.625	2,100	2,206	289,839	2025/8/26
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	1.375	2,000	2,090	274,558	2025/9/8
小	計				828,145	
スウェーデン			千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
	特殊債券 (除く金融債) AFRICAN DEVELOPMENT BANK	0.375	25,000	25,087	275,207	2024/4/11
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.25	13,000	13,614	149,346	2025/5/12
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.75	8,000	8,671	95,123	2026/11/12
	KOMMUNINVEST I SVERIGE	0.375	25,000	25,323	277,798	2024/3/27
	KOMMUNINVEST I SVERIGE	1.0	20,000	20,745	227,572	2025/5/12
小	計				1,025,048	
ノルウェー			千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券 NORWEGIAN GOVERNMENT	3.75	8,500	8,823	93,436	2021/5/25
小	計				93,436	
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券 BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2.5	300	512	59,476	2046/8/15
イタリア	国債証券 BUONI POLIENNALI DEL TES	1.0	2,500	2,516	292,086	2022/7/15
	BUONI POLIENNALI DEL TES	3.75	2,500	2,766	321,077	2024/9/1
	BUONI POLIENNALI DEL TES	0.35	500	480	55,724	2025/2/1
フランス	特殊債券 (除く金融債) AGENCE FRANCAISE DEVELOP	0.25	1,300	1,302	151,225	2029/6/29
	BPIFRANCE FINANCEMENT SA	0.05	2,100	2,073	240,655	2029/9/26
スペイン	国債証券 BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.3	500	530	61,552	2026/10/31
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	0.5	1,500	1,464	169,976	2030/4/30
小	計				1,351,774	
オーストラリア			千豪ドル	千豪ドル		
	特殊債券 (除く金融債) BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	3.5	2,000	2,298	159,638	2027/7/19
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	3.1	2,500	2,821	195,974	2026/8/17
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	3.1	4,000	4,545	315,654	2028/2/22
	KOMMUNALBANKEN AS	2.4	2,800	3,002	208,490	2029/11/21
小	計				879,756	
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券 MEX BONOS DESARR FIX RT	5.75	74,000	74,961	336,576	2026/3/5
	MEX BONOS DESARR FIX RT	7.75	22,000	24,539	110,184	2031/5/29
小	計				446,760	
合	計				5,515,285	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当期	
			買建額	売建額
外国	債券先物取引	TNOTE (2YEAR)	百万円 1,232	百万円 —
		AU10YR	—	103
		BUNDS	—	181
		CANADA	—	80
		GILTS	—	36
		SCHATZ	872	—
		T-ULTRA	—	193
		ULTRA (10YEAR)	67	—

*単位未満は切り捨て。

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

グローバル債券マザーファンド

運用報告書

第3期（決算日2019年10月10日）

作成対象期間（2018年10月11日～2019年10月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国の公社債を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。 投資する公社債は、投資時点においてBBB格相当以上の格付（格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含まず。）を有する公社債とし、日本を含む先進国の国債等（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、地方債）を中心に投資します。
主な投資対象	世界各国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指標 1ヵ月円LIBOR	債組入比率	債券先物比率	純資産額
	期騰落	期中率				
(設定日) 2016年11月22日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 14,152
1期(2017年10月10日)	10,032	0.3	△0.04	93.9	△15.3	10,244
2期(2018年10月10日)	9,877	△1.5	△0.05	75.4	27.6	7,539
3期(2019年10月10日)	10,430	5.6	△0.11	87.4	13.3	12,432

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指標（＝1ヵ月円LIBOR）は、期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資して算出したものです。

*LIBOR：London Inter-Bank Offered Rate

○当期中の基準価額と市況等の推移

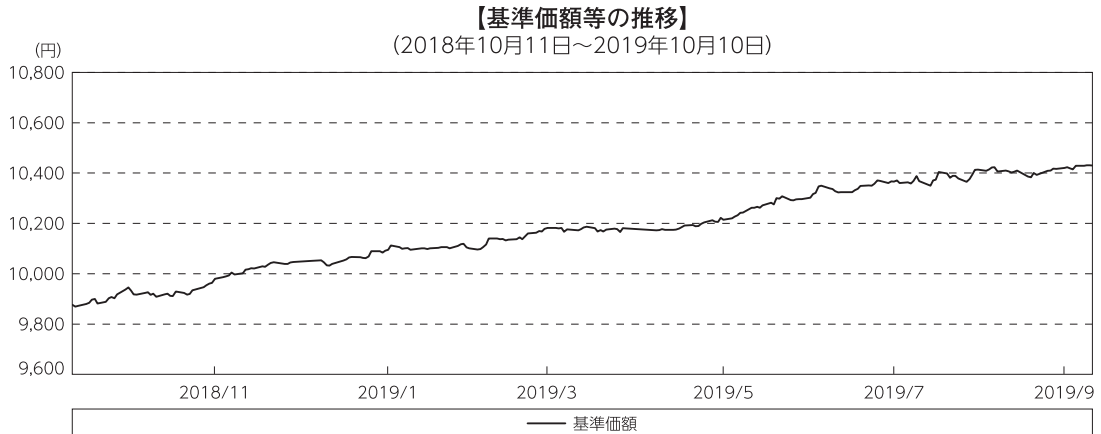
年月日	基準価額		参考指標 1ヵ月円LIBOR	債組入比率	債券先物比率
	騰落	騰落率			
(期首) 2018年10月10日	円 9,877	% —	% —	% 75.4	% 27.6
10月末	9,933	0.6	△0.00	79.3	25.2
11月末	9,980	1.0	△0.01	80.3	18.7
12月末	10,047	1.7	△0.02	82.9	18.6
2019年1月末	10,095	2.2	△0.03	78.5	23.4
2月末	10,105	2.3	△0.04	77.0	24.2
3月末	10,182	3.1	△0.05	69.0	26.5
4月末	10,180	3.1	△0.06	72.4	20.1
5月末	10,214	3.4	△0.07	74.6	23.8
6月末	10,296	4.2	△0.08	71.8	21.9
7月末	10,366	5.0	△0.09	69.5	23.2
8月末	10,414	5.4	△0.10	78.5	17.3
9月末	10,420	5.5	△0.11	81.3	12.7
(期末) 2019年10月10日	10,430	5.6	△0.11	87.4	13.3

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ファンドの参考指標は1ヵ月円LIBORであり、利率表示のため、基準価額と併記する形でのグラフ掲載はしていません。

○基準価額の主な変動要因

* 基準価額は+5.60%の上昇

基準価額は、期首9,877円から期末10,430円に、553円の値上がりとなりました。

- (上昇) 債券を保有していたことによるインカムゲイン（利息収入）。
- (上昇) 債券利回りが低下（価格は上昇）したことによるキャピタルゲイン（値上がり益）。
- (上昇) 欧州通貨が米ドルに対して下落したことによる為替差益。
- (下落) 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト（金利差相当分の費用）。
- (下落) 米ドルが円に対して下落したことによる為替差損。

○当ファンドのポートフォリオ

米国、欧州（ユーロ圏・英国）、日本の国債等（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、地方債）に分散投資を行ない、デュレーション[※]を3.0～4.5年程度としました。通貨変動リスクを低減するために、ファンドの外貨エクスポージャー^{※※}はおおむね1～8%程度と低位に維持しました。年限別では、安定した収益の確保をはかるために短・中期債へ投資したほか、利息収入を期待できる長期債にも投資しました。

※ デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。

※※外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率です。

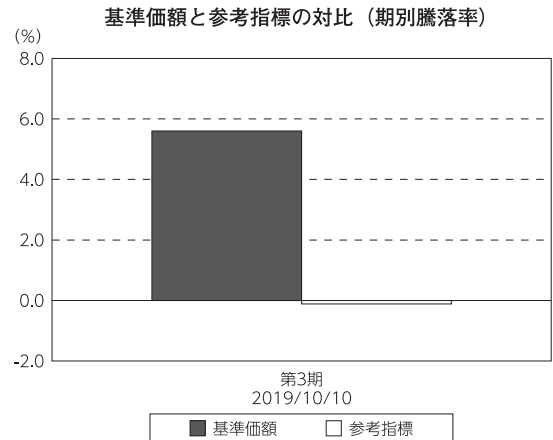
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

参考指標としている1ヵ月円LIBORの収益率※が-0.11%となったのに対し、基準価額の騰落率は+5.60%となりました。

※期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資して算出したもの。



(注) 参考指標は、1ヵ月円LIBORです。

(主なプラス要因)

債券を保有していたことによるインカムゲインが得られたこと。

債券利回りが低下したことによるキャピタルゲイン。

欧州通貨が米ドルに対して下落したことによる為替差益。

(主なマイナス要因)

対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト（金利差相当分の費用）。

米ドルが円に対して下落したことによる為替差損。

◎今後の運用方針

主要中央銀行の緩和的な金融政策による下支えによって、世界経済が緩やかに回復基調に戻ると想定しています。引き続き地域や銘柄の分散に配慮しつつ、日本を含む先進国の国債等（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、地方債）を中心に投資し、金利リスクを適切に調整して安定的な収益の獲得を目指します。また、通貨変動リスクを低減するために為替ヘッジを行ない、グローバル債券マザーファンドの外貨エクスポージャーは同マザーファンドの純資産総額の0～20%程度の範囲で調整を行ないます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年10月11日～2019年10月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 1 (1)	% 0.011 (0.011)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.013 (0.010) (0.003)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.024	
期中の平均基準価額は、10,186円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年10月11日～2019年10月10日)

公社債

			買付額	売付額	
外	アメリカ	国債証券	千米ドル 15,318	千米ドル 3,492	
		特殊債券	4,457	9,022	
	カナダ	地方債証券	千カナダドル 5,196	千カナダドル 10,417	
		特殊債券	7,603	5,467	
	イギリス	国債証券	千英ポンド 3,006	千英ポンド 2,761	
		特殊債券	8,460	1,508	
	スウェーデン	特殊債券	千スウェーデンクローナ 106,239	千スウェーデンクローナ 41,018	
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 16,041	千ノルウェークローネ 29,645	
	国	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
		ドイツ	国債証券	512	—
		イタリア	国債証券	9,317	1,102
		フランス	国債証券	4,492	2,931
			特殊債券	3,383	—
		スペイン	国債証券	5,416	6,171
		ベルギー	国債証券	17,423	5,023
	ポーランド	国債証券	千ズロチ 17,785	千ズロチ 34,484	
	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 8,852	千シンガポールドル —	
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 2,027	千ニュージーランドドル 2,027 (2,000)	
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 60,262	千メキシコペソ 25,994	
南アフリカ	国債証券	千ランド 9,868	千ランド —		

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国債券先物取引	百万円 18,165	百万円 18,809	百万円 11,500	百万円 11,833

*単位未満は切り捨て。

*外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2018年10月11日～2019年10月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		D C
		百万円	百万円			百万円	百万円	
為替先物取引	81,949	188	0.2		87,033	—	—	
為替直物取引	8,485	—	—		3,201	188	5.9	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2019年10月10日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 12,400	千米ドル 12,398	千円 1,331,210	% 10.7	% —	% —	% 0.4	% 10.3
カナダ	千カナダドル 11,700	千カナダドル 12,217	983,396	7.9	—	—	7.9	—
イギリス	千英ポンド 9,000	千英ポンド 9,494	1,245,668	10.0	—	10.0	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 103,000	千スウェーデンクローナ 107,990	1,165,213	9.4	—	4.5	4.9	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 25,500	千ノルウェークローネ 26,401	308,896	2.5	—	2.5	—	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	300	511	60,298	0.5	—	0.5	—	—
イタリア	13,300	14,660	1,728,070	13.9	—	1.5	12.4	—
フランス	4,700	5,029	592,786	4.8	—	4.8	—	—
スペイン	2,700	3,242	382,217	3.1	—	3.1	—	—
ベルギー	12,300	13,555	1,597,822	12.9	—	12.9	—	—
シンガポール	千シンガポールドル 8,600	千シンガポールドル 9,058	704,267	5.7	—	5.7	—	—
オーストラリア	千豪ドル 2,000	千豪ドル 2,312	166,792	1.3	—	1.3	—	—
メキシコ	千メキシコペソ 67,000	千メキシコペソ 63,828	349,782	2.8	—	2.8	—	—
南アフリカ	千ランド 31,000	千ランド 34,759	245,748	2.0	—	2.0	—	—
合 計	—	—	10,862,171	87.4	—	51.5	25.6	10.3

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当期末				償還年月日
			利率	額面金額	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	US TREASURY N/B	1.5	2,800	2,798	300,506	2019/11/30
		US TREASURY N/B	1.375	1,500	1,498	160,872	2020/2/15
		US TREASURY N/B	1.5	7,600	7,590	814,991	2020/8/15
	特殊債券 (除く金融債)	DEVELOPMENT BK OF JAPAN	2.5	500	510	54,839	2022/10/18
小	計					1,331,210	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	地方債証券	ONTARIO (PROVINCE OF)	2.3	4,500	4,611	371,165	2024/9/8
	特殊債券 (除く金融債)	CANADA HOUSING TRUST	2.9	7,200	7,606	612,230	2024/6/15
小	計					983,396	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	国債証券	UK TREASURY	3.5	200	313	41,191	2045/1/22
	特殊債券 (除く金融債)	ASIAN DEVELOPMENT BANK	1.375	2,000	2,079	272,854	2025/3/7
		BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	1.625	2,100	2,205	289,419	2025/8/26
		KFW	1.375	2,000	2,076	272,376	2024/12/9
		KFW	1.375	700	730	95,880	2025/12/15
		LANDWIRTSCH. RENTENBANK	1.375	2,000	2,088	273,945	2025/9/8
小	計					1,245,668	
スウェーデン				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
	特殊債券 (除く金融債)	AFRICAN DEVELOPMENT BANK	0.375	25,000	25,574	275,943	2024/4/11
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.25	13,000	13,946	150,477	2025/5/12
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	1.75	15,000	16,734	180,559	2026/11/12
		KOMMUNINVEST I SVERIGE	0.625	5,000	5,144	55,506	2023/11/13
		KOMMUNINVEST I SVERIGE	0.375	25,000	25,532	275,498	2024/3/27
		KOMMUNINVEST I SVERIGE	1.0	20,000	21,059	227,227	2025/5/12
小	計					1,165,213	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.75	25,500	26,401	308,896	2025/3/13
小	計					308,896	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2.5	300	511	60,298	2046/8/15
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	1.0	3,000	3,087	363,864	2022/7/15
		BUONI POLIENNALI DEL TES	4.5	2,000	2,314	272,770	2023/5/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	1.85	2,800	3,008	354,623	2024/5/15
		BUONI POLIENNALI DEL TES	3.75	4,000	4,672	550,688	2024/9/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	1.45	1,500	1,579	186,122	2025/5/15
フランス	国債証券	FRANCE (GOVT OF)	0.25	300	315	37,160	2026/11/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	3.5	1,000	1,268	149,512	2026/4/25
	特殊債券 (除く金融債)	AGENCE FRANCAISE DEVELOP	0.25	1,300	1,333	157,224	2029/6/29
		BPIFRANCE FINANCEMENT SA	0.05	2,100	2,111	248,888	2029/9/26
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.9	900	1,268	149,493	2026/7/30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.3	1,800	1,974	232,723	2026/10/31
ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM	0.5	1,700	1,790	211,104	2024/10/22
		BELGIUM KINGDOM	0.8	4,200	4,510	531,638	2025/6/22
		BELGIUM KINGDOM	4.5	800	1,060	125,054	2026/3/28

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM	1.0	5,400	5,932	699,241	2026/6/22
		BELGIUM KINGDOM	1.7	200	261	30,783	2050/6/22
小 計						4,361,194	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	2.125	4,800	4,956	385,329	2026/6/1
		SINGAPORE GOVERNMENT	2.625	3,800	4,102	318,938	2028/5/1
小 計						704,267	
オーストラリア				千豪ドル	千豪ドル		
	特殊債券 (除く金融債)	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	3.5	2,000	2,312	166,792	2027/7/19
小 計						166,792	
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	5.75	67,000	63,828	349,782	2026/3/5
小 計						349,782	
南アフリカ				千ランド	千ランド		
	国債証券	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	10.5	31,000	34,759	245,748	2026/12/21
小 計						245,748	
合 計						10,862,171	

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄 別			当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
外 国	債券先物取引	TNOTE (2YEAR)	百万円 2,597	百万円 —
		TNOTE (5YEAR)	—	668
		BUNDS	—	800
		CANADA	—	92
		GILTS	282	—
		SCHATZ	886	—
		T-ULTRA	—	270
		ULTRA (10YEAR)	—	277

*単位未満は切り捨て。

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年10月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	10,862,171	85.7
コール・ローン等、その他	1,814,310	14.3
投資信託財産総額	12,676,481	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（11,091,486千円）の投資信託財産総額（12,676,481千円）に対する比率は87.5%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.37円、1カナダドル=80.49円、1英ポンド=131.20円、1スウェーデンクローナ=10.79円、1ノルウェークローネ=11.70円、1ユーロ=117.87円、1ズロチ=27.27円、1シンガポールドル=77.75円、1豪ドル=72.12円、1メキシコペソ=5.48円、1ランド=7.07円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年10月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	22,990,911,837
コール・ローン等	1,469,248,748
公社債(評価額)	10,862,171,491
未収入金	10,488,047,955
未収利息	41,960,809
前払費用	23,262,222
差入委託証拠金	106,220,612
(B) 負債	10,558,886,983
未払金	10,320,886,308
未払解約金	238,000,000
未払利息	675
(C) 純資産総額(A-B)	12,432,024,854
元本	11,919,936,838
次期繰越損益金	512,088,016
(D) 受益権総口数	11,919,936,838口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,430円

(注) 期首元本額は7,633,183,987円、期中追加設定元本額は9,004,722,019円、期中一部解約元本額は4,717,969,168円、1口当たり純資産額は1.0430円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・先進国債券・茨城栃木関連株式バランスファンド 5,032,482,633円
・野村ワールドボンド・ファンド 4,452,699,416円
・ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド 2,434,754,789円

○損益の状況 (2018年10月11日～2019年10月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	170,610,477
受取利息	171,534,978
その他収益金	346,691
支払利息	△ 1,271,192
(B) 有価証券売買損益	306,413,031
売買益	1,500,958,501
売買損	△1,194,545,470
(C) 先物取引等取引損益	1,348,369
取引益	200,628,690
取引損	△ 199,280,321
(D) 保管費用等	△ 1,152,901
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	477,218,976
(F) 前期繰越損益金	△ 93,929,797
(G) 追加信託差損益金	241,167,981
(H) 解約差損益金	△ 112,369,144
(I) 計(E+F+G+H)	512,088,016
次期繰越損益金(I)	512,088,016

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村短期日本国債マザーファンド

運用報告書

第2期（決算日2020年5月15日）

作成対象期間（2019年5月16日～2020年5月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の残存期間の短いわが国の国債等を主要投資対象とし、流動性の確保と金融市場の短期金利水準に応じた投資成果を目指して運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の残存期間の短いわが国の国債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建て資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期中	期末			
(設定日) 2018年8月17日	円 10,000	% -	% -	% -	% -	百万円 26
1期(2019年5月15日)	9,984	△0.2		96.2	-	222
2期(2020年5月15日)	9,972	△0.1		95.7	-	467

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

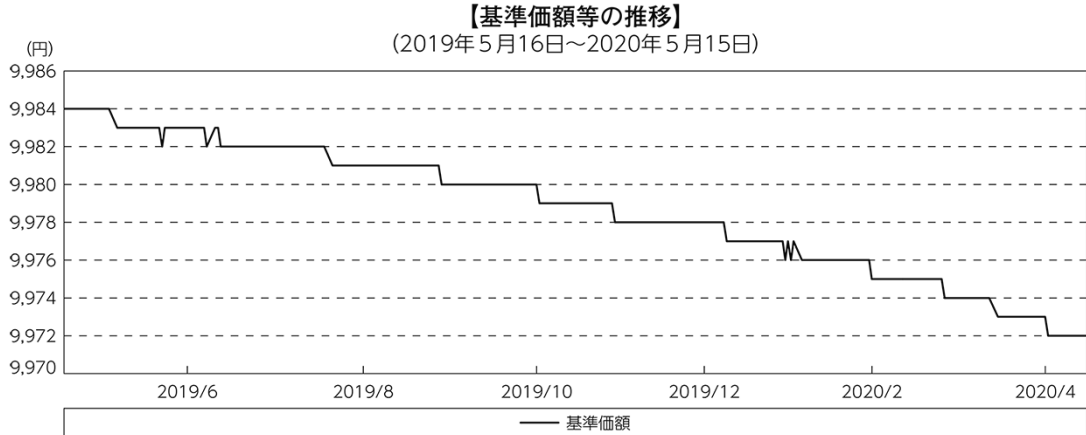
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		期中	期末		
(期首) 2019年5月15日	円 9,984	% -	% -	% 96.2	% -
5月末	9,984	0.0		91.7	-
6月末	9,983	△0.0		107.9	-
7月末	9,982	△0.0		87.4	-
8月末	9,981	△0.0		87.4	-
9月末	9,980	△0.0		87.4	-
10月末	9,980	△0.0		87.4	-
11月末	9,978	△0.1		113.7	-
12月末	9,978	△0.1		91.0	-
2020年1月末	9,977	△0.1		88.3	-
2月末	9,975	△0.1		114.8	-
3月末	9,974	△0.1		89.7	-
4月末	9,973	△0.1		91.6	-
(期末) 2020年5月15日	9,972	△0.1		95.7	-

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している国債等のマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、海外経済の減速から輸出や生産に弱含みの動きがみられたものの、高水準にある企業収益や雇用・所得環境の改善継続等を背景に、緩やかな回復基調が続きました。しかし、2020年2月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費を始め、輸出入や生産が減少するとともに、企業収益が急速に悪化しました。このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、3月および4月には資産買入の拡大などの金融緩和策を決定しました。

マイナス金利政策のもと、T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは、2019年9月末以降の年越え銘柄への国内外の投資家需要の拡大や、2020年3月下旬にかけての円調達コスト低下による外国人投資家需要の拡大により、一時-0.4%前後まで低下する局面もありましたが、期首より概ね-0.1%台で推移しました。また、無担保コール翌日物金利は-0.01～-0.08%程度で推移しました。

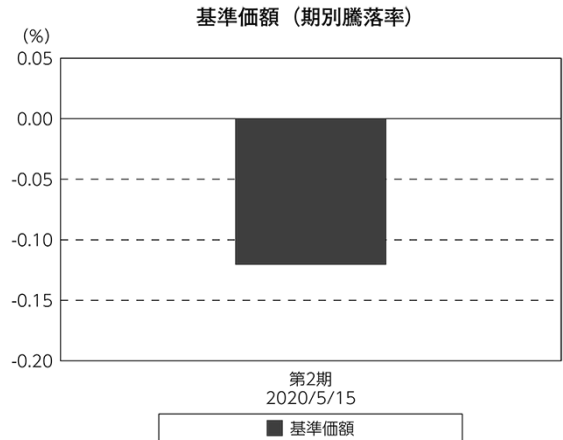
○当ファンドのポートフォリオ

主として残存3ヶ月程度までのT-Billや債券現先により運用いたしました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存期間の短いわが国の国債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせて債券現先やコールローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる国債等の利回りや余資運用の際の債券現先・コールローン等の金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年5月16日～2020年5月15日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2019年5月16日～2020年5月15日)

公社債

		買付額	売付額
国		千円	千円
内	国債証券	6,751,290	5,928,973 (589,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○ 利害関係人との取引状況等

(2019年5月16日～2020年5月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
公社債	百万円 1,001	百万円 24	% 2.4	百万円 179	百万円 35	% 19.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2020年5月15日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	447,000 (447,000)	447,140 (447,140)	95.7 (95.7)	— (—)	— (—)	— (—)	95.7 (95.7)
合 計	447,000 (447,000)	447,140 (447,140)	95.7 (95.7)	— (—)	— (—)	— (—)	95.7 (95.7)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
国庫短期証券 第888回	—	4,000	4,000	2020/5/18
国庫短期証券 第891回	—	3,000	3,000	2020/6/1
国庫短期証券 第903回	—	40,000	40,010	2020/7/27
国庫短期証券 第906回	—	400,000	400,130	2020/8/11
合 計		447,000	447,140	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年5月15日現在)

項 目	当 期		末
	評 価 額	比 率	
公社債	千円	%	
	447,140	91.8	
コール・ローン等、その他	40,003	8.2	
投資信託財産総額	487,143	100.0	

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	487,143,249
コール・ローン等	40,002,527
公社債(評価額)	447,140,722
(B) 負債	20,000,037
未払解約金	20,000,000
未払利息	37
(C) 純資産総額(A-B)	467,143,212
元本	468,468,715
次期繰越損益金	△ 1,325,503
(D) 受益権総口数	468,468,715口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,972円

(注) 期首元本額は222,827,901円、期中追加設定元本額は793,860,240円、期中一部解約元本額は548,219,426円、1口当たり純資産額は0.9972円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額・ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド 468,468,715円

○損益の状況 (2019年5月16日～2020年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 232,323
受取利息	△ 221,670
支払利息	△ 10,653
(B) 有価証券売買損益	△ 3,256
売買益	3,862
売買損	△ 7,118
(C) 当期損益金(A+B)	△ 235,579
(D) 前期繰越損益金	△ 349,110
(E) 追加信託差損益金	△1,960,240
(F) 解約差損益金	1,219,426
(G) 計(C+D+E+F)	△1,325,503
次期繰越損益金(G)	△1,325,503

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2020年5月15日現在)

年 月	日
2020年 5月	25
6月	—
7月	—
8月	—
9月	7
10月	12
11月	11、26
12月	25

※ 2020年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。